

4月6日(土)

わたしに感謝のささげ物をしなさい。

何ひとつ、当然のこととして受け取ってはいけない。太陽が昇ることすらも…。

エデンの園でサタンがエバを誘惑するまえは、感謝することは、息をするように自然なことだった。

サタンはエバをそそのかし、彼女がただひとつ禁じられていたものに関心を向けさせた。

エデンの園には、いかにも美味しそうで食べたくなるような果実があふれるほどであった。

なのにエバは、いくらでも手に入れられるたくさんの良いものに感謝しなかった。

それどころか、彼女の関心は取ってはいけないその果実ひとつに集中した。

こうしたネガティブな関心はエバの心を曇らせ、彼女は誘惑に負けてしまった。

あなたの関心が、自分のもっていないものや不快に感じる状況に向かうと、あなたの心もエバのように暗くなる。

あなたは、人生を、救いを、陽光を花々を、そしてこのほかにわたしからの数えきれない贈り物を、ごく当たり前のように受け取っている。

あなたは問題が” 解決する “まで、何か間違っているか探しつづけ、人生を楽しむことを拒む。

あなたが感謝をもってわたしに近づくにつれ、わたしの光はあなたの中に注ぎこんで、あなたをすっかり変える。

感謝の習慣を守ることで、わたしとともに光の中を歩みなさい。

+:+:-+:+:-+:+:-+:+:-+:+:-+:+:-+:+:-+:+:-+:+:-+:+:-+:+:-+:+:-+:+:-+:+:-+:

【新改訳 2017】

詩篇 116:17

私はあなたに感謝のいけにえを献げ【主】の御名を呼び求めます。

創世記 3:2

女は蛇に言った。「私たちは園の木の實を食べてもよいのです。」

創世記 3:3

しかし、園の中央にある木の実については、『あなたがたは、それを食べてはならない。それに触れてもいけない。あなたがたが死ぬといけないからだ』と神は仰せられました。」

#### 創世記 3:4

すると、蛇は女に言った。「あなたがたは決して死にません。」

#### 創世記 3:5

それを食べるそのとき、目が開かれて、あなたがたが神のようになって善悪を知る者となることを、神は知っているのです。」

#### 創世記 3:6

そこで、女が見ると、その木は食べるのに良さそうで、目に慕わしく、またその木は賢くしてくれそうで好ましかった。それで、女はその実を取って食べ、ともにいた夫にも与えたので、夫も食べた。

#### I ヨハネ 1:7

もし私たちが、神が光の中におられるように、光の中を歩ん

でいるなら、互いに交わりを持ち、御子イエスの血がすべての罪から私たちをきよめてくださいます。